

わたしの議会。



新鳥羽市消防庁舎完成！3月1日より新庁舎移転とともに運用が開始されます。

とば市議会だより 目次

議案質疑	2
常任委員会報告	2～3
議員別表決結果	4
一般質問	4～7
きらり輝く人達	8

議会報告

令和2年度鳥羽市一般会計補正予算（第12号）ほか、
など、議案20件を審議しました。

・議案質疑・

議案第52号
鳥羽市消防団条例の一部改正について

濱口正久

条例の一部改正の経緯は

市長

地域防災力の向上を
図っていききたい

消防団条例の一部改正の経緯を聞きます。

市長 大規模災害時等に消防職員や消防

団員を退職・退団され、地域に残っていない方が多く、消防職員のOBを災害支援団員に位置づけ、地域防災力の向上を図っていききたいと考えています。

災害支援団員は消防団員または消防職員

として1年以上の経験を有する者とするのはなぜですか。

消防長 平常時の負担を軽減するために消防団が行う諸行事や訓練参加を免除することを要綱に定めています。消防活動の知識と経験を一定以上有していることを条件として、1年以上としました。

・議案質疑・

議案第54号
第六次鳥羽市総合計画基本構想及び前期基本計画の策定について

山本哲也

誰のための総合計画と
考えていますか

市長

私の思いでもありますが、
市民の思いでもある計画

計画策定に当たり、考える場、参画する場を

市民に十分提供できたと考えていますか。

市長 新しい試みとして、小さい規模で、様々な場面で、違った方法で、様々な世代に数多く意見を聞くことができました。

市民への情報提供、共有というのは十分に

に図られたと考えていますか。

市長 総合計画の柱になっている地域共生社会の理解を求めるといいう意味では、触れなかった挨拶はないと思えるぐらい重点的にやってきました。

誰のための計画と考えていますか。

市長 私の思いでもありますが、市民の思いでもある計画と思っています。

常任委員会報告

●各常任委員会に20議案が付託されました。

民生総務委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第54号 第六次鳥羽市総合計画基本構想及び前期基本計画の策定について

（今後、本市が進むべき方向を明確にし、地域ごとに育まれてきたまちの個性を大切にしながら、令和3年度から令和12年度までを計画期間とする基本構想及び令和3年度から令和7年度までを計画期間とする前期基本計画を策定する。）

議案第54号については、内容が全分野にわたることから、文教産業常任委員会委員も委員外議員として、出席できることとしました。

問 将来都市像で誰もがキラめく鳥羽、市民一人ひとりが幸福

を実感しキラめき続けられるまちとあるが、人それぞれで幸福実感が違い内心の自由なので違和感がある。このことについて議論したのか。

答 内心の自由については議論していないが、誰かに光を当ててもらって輝くということよりは、自らが輝くということ、自分が思うように輝いてもらうということである。

文教産業委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第57号 指定管理者の指定について（鳥羽市民体育館他6施設）

（指定管理者：東京都千代田区神田駿河台三丁目3番地4

三幸株式会社
代表取締役橋本有史

問 指定期間が1年であるが、2年目以降はどうするのか。

答 来年の今頃に業者の評価をして、それにより検討したい。

予算決算委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第43号 令和2年度鳥羽市一般会計補正予算（第12号）

問 観光振興推進事業のOTAを活用した観光誘客拡大事業については、平時であればとても良い事業だと思う。しかし、国のGOTOトラベル事業が12月28日から1月11日まで中止となり、状況によっては延長もあり得るといった先の見通

しが立たない状況で、市民からも新型コロナウイルス感染症に対する不安の声も聞かれる。このような中で補正予算議案は認めることはできない。

答 今後は、国や新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視しながら、年明けに判断し、1月6日スタートではなく、1月6日の判断により1月26日スタートも視野に入れて、関係機関とも詰めながら、進めていきたい。

問 良い企画であると考えますが、無条件で予算を認めることはできない。認めたものの予算執行なしという選択もある。事業者との契約内容にもよるが、1月6日の実施決定判断ではなく、国のGOTOトラベル事業の1月11日以降の判断を待って、市も判断したらどうか。

答 周知による部分もあるが、絶対数として経済的に困っている方が増えている。

委員間討議では観光振興事業について多数の意見が出され、審査を含め4時間を超える委員会となりました。審査の詳細、委員間討議の詳細はYouTubeにて公開しております。「鳥羽市議会 YouTube」で検索すると会議が出てきますのでご覧ください。



QRコードにアクセスすると「令和2年12月15日予算決算常任委員会1」がご覧いただけます。

※YouTubeのご視聴にはパケット通信料が必要です。

討論

議案第43号 令和2年度鳥羽市一般会計補正予算（第12号）
戸上健 議員 《反対》

議案第54号 第六次鳥羽市総合計画基本構想及び前期基本計画の策定について
山本哲也 議員 《反対》

議案番号	議案名	議決日	審議結果	南川則之	濱口正久	瀬崎伸一	片岡直博	奥村 敦	河村 孝	山本哲也	中世古泉	木下順一	戸上 健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	坂倉紀男
43	令和2年度鳥羽市一般会計補正予算(第12号)	12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	○	○
44	令和2年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
45	令和2年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
46	令和2年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第5号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
47	令和2年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
48	令和2年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
49	鳥羽市職員給与と条例の一部改正について	11月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
50	鳥羽市学校設置条例の一部改正について	12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
51	鳥羽市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
52	鳥羽市消防団条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
53	鳥羽市火災予防条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
54	第六次鳥羽市総合計画基本構想及び前期基本計画の策定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
55	指定管理者の指定について(鳥羽市立長岡診療所)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
56	指定管理者の指定の一部変更について(鳥羽市民体育館他5施設)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
57	指定管理者の指定について(鳥羽市民体育館他6施設)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
58	伊勢市児童発達支援センターの鳥羽市民の利用に関する協議について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
59	鳥羽市国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
60	市の区域内に新たに生じた土地の確認について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
61	字の区域の変更について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
62	令和2年度鳥羽市一般会計補正予算(第13号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○

議長につき表決なし

これが問いたい・ここが聞きたい

一 般 質 問



12月7日～12月8日に6人の議員が一般質問を行いました。
質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。

日程	議員氏名	項目
12月7日(月)	浜口一利	中村市政4年間の総括と次期市長選挙への決意について
	濱口正久	財政健全化について
	戸上 健	コロナ禍のもと、希望の新年を迎えるために市民の家計応援をどう進めるか 鳥羽市は第8期介護保険事業計画で何をめざすのか 船津町樋ノ山太陽光発電所設置計画について
12月8日(火)	南川則之	誰一人取り残されることのない男女共同参画社会の実現について 高齢者の誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現について
	山本哲也	幼児教育・保育の在り方について
	坂倉広子	行政手続きにおける押印見直しについて 感染症対策について 子どもの未来を守り育てる取り組みについて

次期市長選挙への決意を



浜口一利

市長

このまちのために
全力で取り組みたい

問 市長が取り組んだ6つの柱の中で、一番手応えのあったものは何ですか。

答 市長 公民連携でヒト・コト・モノをつなぐという項目の中で、新水産研究所の小浜移転と中央公園一帯のリノベーションです。

問 この4年間の市民の評価をどのよう
に感じていますか。

答 市長 現場に足を運び、対話し、市政に反映してきましたが、説明が足りない、伝えきれっていない部分もありました。

問 次期市長選挙への決意をお聞きします。

答 市長 このまちのために全力で取り組みたい。

問 2期目の政策は。

答 市長 一つ目は海のシリコンバレーを目指します。水産研究所を中心とし、三重大学の研究所、菅島の名古



昨年4月に小浜へ新築移転した鳥羽市水産研究所(右)と建設中の三重大学水産実験所(左)

屋大学臨海実験所、鳥羽商船高専、鳥羽水族館、ミキモト真珠島、海の博物館など海に関わる施設がこれほど集中しているのも珍しく、都市部からの利便性も高いと考えます。二つ目は公共交通の充実。三つ目は安全安心のまちづくり。四つ目は新しい観光振興策の実践。五つ目は誰もが楽しめるまちづくり。活躍出来るまちづくりです。地域共生の考え方で、人材や食材、店舗などお互いに補完し合い市内経済循環につながるまちづくりをしていきたい。

財政健全化に どのように取り組むのか



濱口正久

市長

厳しい財政状況でも
持続可能な行政運営
を行う

問 市長は現在の財政状況をどのように把握されていますか。

答 市長 本市の歳入歳出、基金とも非常に厳しい状況にあると思いますし、これからもさらに厳しくなると思います。

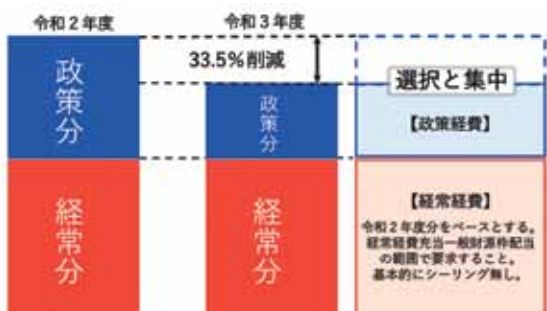
問 財政健全化の目標をどこに置き、市民の意見を政策にどのように反映させますか。

答 市長 人口減少により市の財政規模が小さくなることが予想される中、人口が今よりも多かった状態の行政規模を保つこと、また同じだけの事業を実施していくことはとても困難であると思っています。市民の方にはっきり意見を聞き、市がどの方向に向かうために、どの事業を優先しているのか、それが必要なか等を私から市民の方に向けてしっかり伝え、共有して

いきたいと思っています。

問 事務事業評価を予算に反映するべきだと思えますが、取り組む覚悟はありますか。

答 市長 財政健全化の仕組みについては、このまちでも永遠のテーマだと思っています。いろいろな手法があるかと思いますがその都度、できる限りの研究をして、しっかり取り組んでいきたいと思っています。



厳しい財政の中、選択と集中が必要

B型事業所の受注減に 対してフォロー策を



戸上 健

市長

検討してみたい

(工賃補填は)臨時交付金の使い道も考えて、検討してみたいと思います。

問 コロナ禍は、社会的弱者に非常に深刻な影響を与えています。障がい者就労継続支援A型、B型事業所で働く方々への対応はどのようにしていますか。

答 健康福祉課長 障がい者個人の方々に対するものではありませんが、通所における感染予防対策として、施設を有する法人に対し、マスク、消毒液等を配布しています。感染症予防対策応援金も申請いただいた事業所には配布しています。

問 B型事業所へ実際に足を運んで、実情を聞いてほしいと思いますがいかがですか。

答 市長 早速、お邪魔したいと思います。

問 受注減で苦しんでいるB型事業所に對して、何らかのフォロー策を検討していただきたい。

答 市長 仕事のマッチングができないかということはずっと考えていきたい。

特養入所までの期間は

健康福祉課長
おおむね6か月程度です

問 特別養護老人ホームに入れなくて困っているという声があります。どれだけ待たせられますか。

答 健康福祉課長 入所待機いただくからタイミングよく入所できる場合、少し時間がかかる場合など様々ですが、介護度4以上の重度の方については、最近の動向としておおむね6か月程度です。



「B型事業所」五っぽが設置している自販機

高齢者が健康を維持しながら 外出できる支援策は



南川則之

市長

新しい支援策も選択 肢として考えて検討 していきたい

問 老人クラブに対する市の支援について市長の考えを聞きます。

答 市長 財政面については、現状維持をするように頑張っていくたい。SDGs※の概念のように複数のゴールに向かう一つが老人クラブの活動ではないか、それが地域共生社会にもつながっていくと思いい、支援していきたい。

問 いきいきお出かけ券事業を廃止していますが、高齢者が健康を維持しながら可能な限り外出し、生き生きと生活できる支援策が必要と考えますが市長の思いを聞きます。

答 市長 廃止してから1年余りになりますが、二期目を任せていただくことになった暁には、次期基本計画の下、同じ形の支援にこだわることなく、新しい支援策も選択肢として検討していきたい。

問 全国シルバー人材センター事業協会と鳥羽市シルバー人材センターの連名で市長に要望書が提出されました。国と同額以上の補助金確保、公共事業の発注確保、安定的な事業運営への措置について市長の考えを聞きます。

答 市長 厳しい財政状況ですが予算を維持できるよう検討していきたい。公共からの事業発注についてはこれまで同様の市の事業確保を意識していきたい。安定的な事業運営への措置についてはできる限り協力していきたい。

※SDGs:「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。



鳥羽市シルバー人材センターのボランティア活動

かもめ幼稚園の児童減少についてスピード感を持って対応すべきでは



山本哲也

教育長

認定こども園の方向性を考えていく時期に来た

問 現在のかもめ幼稚園の在籍する児童数と来年度の入園希望児童数を聞きます。

答 教委総務課長 現在の在園児数は38人です。令和3年度の新規入園希望者数は3歳児が5人、4歳児が1人の6人で、令和3年度4月の園児数は31人となる見込みです。

問 どのように減少傾向の要因を捉えていますか。

答 教委総務課長 核家族化の進行や共働き家庭の増加により、低年齢児の保育や長時間保育のニーズが高くなってきていること。2歳までの低年齢からの通所している保育所に継続して通所するケース。国の制度改正によりまして、昨年10月から幼稚園・保育所とも3歳から5歳児の利用料が無償化されたことで、各地域にある保育所が利用しやすくなった

影響も考えられると思います。

問 在籍園児が少なくなると、どのような問題が生じてくるか聞きます。

答 学校教育課長 少人数のクラスでは、集団での活動で育まれる成長目標の達成に、少なからず影響が出てくるのではないかと考えられます。

問 スピード感を持って対応すべきではないですか。

答 教育長 早急に来年、再来年ぐらいで認定こども園の具体的な方向性というのを考えていく時期に来たと思っています。



昭和53年に開園された鳥羽市立かもめ幼稚園

受験生への予防接種支援は



坂倉広子

健康福祉課副参事

他市町の状況も見ながら検討したい

問 インフルエンザワクチン予防接種の接種費用に対する助成制度の現状について伺います。

答 健康福祉課副参事 接種費用は、鳥羽市と志摩市、志摩医師会の3者で決めることになっており、今年度は一人4300円となっています。その内、市が2800円の委託料を負担するため、自己負担額は1500円となっています。

問 インフルエンザワクチン予防接種費用の自己負担、無料化について検討されたでしょうか。

答 健康福祉課副参事 無料化の影響で接種する方が増加し、基礎疾患をお持ちの方など予防接種の必要な方が接種できなくなるなど、混乱を招くおそれがあるとの意見をいただきましたので、自己負担の無料化については、総合的に勘案し見送らせていただきます。

問 これまで経験したことがないコロナ禍、季節性インフルエンザの中で、本市の中学3年生、高校3年生への助成を拡大する考えはありますか。

答 健康福祉課副参事 各市町において、自己負担の無料化あるいは一部自己負担等を定めているところですが、本市における中学、高校3年生を対象とした助成拡大については、今後、他市町の状況も見ながら検討していきたいと考えています。



加茂中学校授業風景



きらり輝く人達

今、きらりと輝いている鳥羽市出身の人達にスポットをあてる企画です。

プロフィール

テノール歌手
おおき たるう
大木 太郎さん

東京芸術大学卒業。
新国立劇場合唱団所属。
これまでに「魔笛」、「フィガロの結婚」、「椿姫」等のオペラでソリストとして出演し、好評を博す。
また、モーツァルトの「戴冠ミサ」、ベートーヴェンの「第九」等オーケストラとの共演でもソリストを務める。その他チャリティーリサイタル、スクールコンサートを始め、ケーブルテレビへの出演、合唱団への指導など幅広く活躍している。
ジャンルを問わない声と音楽性でクラシックからポピュラーまでレパートリーを広げている。

— 声楽家を目指されたきっかけを教えてください。

私が歌に出会ったのは高校の合唱部で、先輩や顧問の先生らと共に、声と音楽を練り上げるのが何よりも楽しかったです。最初は音楽の教員を目指していましたが、大学に入って、舞台上で歌い演じることに生きがいを感じ、演奏家の世界に飛び込みました。

— 現在は東京を中心に活躍されていますが、大木さんの鳥羽市への思いをお聞かせください。

山、海、川、美味、そして優しい訛り。芸術に必要な全てが揃っていて、多感な時代を鳥羽で過ごしてきた私の音楽の源は、ほぼ鳥羽産です。それが今でも心と体に染みついている自慢の故郷です。

— 最後に、鳥羽市民へメッセージをお願いします。

「抱きあえ！諸人よ」ベートーヴェンの第九で私の大好きな言葉です。今は、コロナ禍で人との距離が必要ですが、心まで閉ざす必要はありません。ステイホームしながら、好きな芸術やエンターテイメントに触れて、お腹の底から深呼吸吸しましょう。「心の健康」を維持する秘訣です。少しでも早くコロナが去り、マスクを取り去って、抱きあい、語り合い、歌いあえる日が来ることを信じて楽しみにしています。

編集後記

わたしの議会。(とば市議会だより)第174号をお届けします。

ここまで1年間にわたる新型コロナウイルス感染症が、鳥羽市の当初計画どおりの事業実施に大きな影響を与えた状況が表れた補正予算(第12号)でした。事業の中止、縮小等による減額補正、反対に事業量増による増額もあります。大規模災害時に備えて防災資機材整備事業は拡充されています。また、観光振興推進事業では、コロナ禍の中での事業実施の危うさなど議論があり、予算委員会は長時間に及んでいます。1年間に及ぶ予期せぬコロナ対応での協議を議会だよりの中に感じ取って頂ければと思います。

記 浜口一利

広報広聴委員会	委員長	山本哲也
	副委員長	濱口正久
	委員	南川則之
	委員	河村 孝
	委員	奥村 敦
	委員	木下順一
	委員	浜口一利